

出前中堅教員サポート塾

大網白里市
令和4年11月2日

大網白里市において、小・中学校の先生方を対象に、「プログラミング教育コンテンツの活用について」の出前中堅教員サポート塾を開催しました。当日は講話に加え、実際にプログラミング教育のコンテンツを体験するなど、参加者の皆さんは大変熱心に取り組んでいました。

プログラミング教育コンテンツの活用

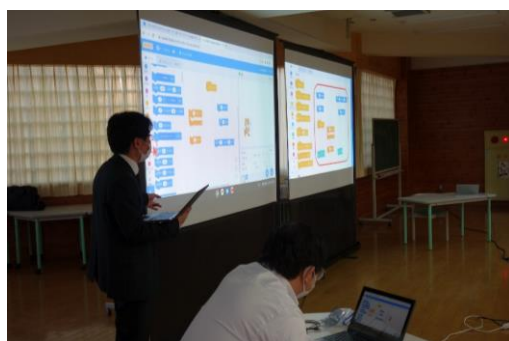
当日の様子と
参加者の声



初めてやったことばかりでしたが、詳しく説明していただいて、とてもよく分かりました。



実際に体験をしながらの研修で大変分かりやすかったです。マイクロビットを初めて使うことができたのも、とても勉強になりました。



プログラミングは授業に取り入れたことはありますが、自分の中に「この力を身に付けさせたい」という明確な目標はありませんでした。今後は目標を明確に、学力の向上に結び付く取組をしていきたいと思いました。



パワーポイントの資料を見たり、実際にスクラッチやマイクロビットを体験したりすることで、子供たちの学習へつなげるイメージがわかりました。積極的に活用していこうと思います。

スクラッチはプログラミングの学習でしか使えないと考えていましたが、今回の研修を受講して、多角形の作図など手作業で行うことが難しい学習には、とても役立つことを実感しました。